

また、遅れたおかげからか、出番が来た時には、来賓の方もそろい一段と観客が増えていて、その皆さんに元気いっぱいの太鼓演奏を届けることができました。

地域の皆様の、見守って下さる優しいまなざしと、エールにも聞こえる温かな拍手に包まれながら、実行委員長さんよりいただいた大きなお土産をかかえた子どもたちは、まるでライトアップされたかのように笑顔がキラキラしていました。温かい心の光で子どもたちの笑顔をライトアップしていただける地域の皆様に感謝申し上げます。



翌日の15日には、美濃市文化会館でも発表してきました。大きな会場で委縮するどころか、「一生懸命が一番かっこいい」を自らの姿で証明してみせるかのように、仲間と一体感をもって躍動する子どもたちがとてもまぶしく見えました。

この両日だけでなく、子どもたちの心と身体の健康まで整えながら、温かな送り迎えと家族ぐるみの応援をしていただける保護者の方のご協力なしにはこの姿は見られません。改めて感謝申し上げます。



七五三参り（11月12日）

「こんなに大きく成長できました。見守って下さりありがとうございます。」

毎年の恒例行事になっています。子どもたちの健やかな成長に感謝するとともに、これからも続くように。」とみんなでお祈りをしてきました。



第66回美濃市駅伝競走大会に4チームが出場

12月7日（日）10:00 スタート 美濃和紙の里会館の周回コース

昨年、2チーム（10名）が出場されました。「人と人がつながるこの園の保護者のパワーはすごい！」と職員と一緒に感心しきったことを覚えています。そして、今年は4チーム（父親10名、母親10名）がエントリーしているのです。もう、感心を越えて表現する言葉がみつかりません。明らかなことは、下牧こども園は、子どもも親さんもすこぶる元気で楽しんでいるということです。

地域の皆様には、できる範囲で応援していただけたならうれしいです。